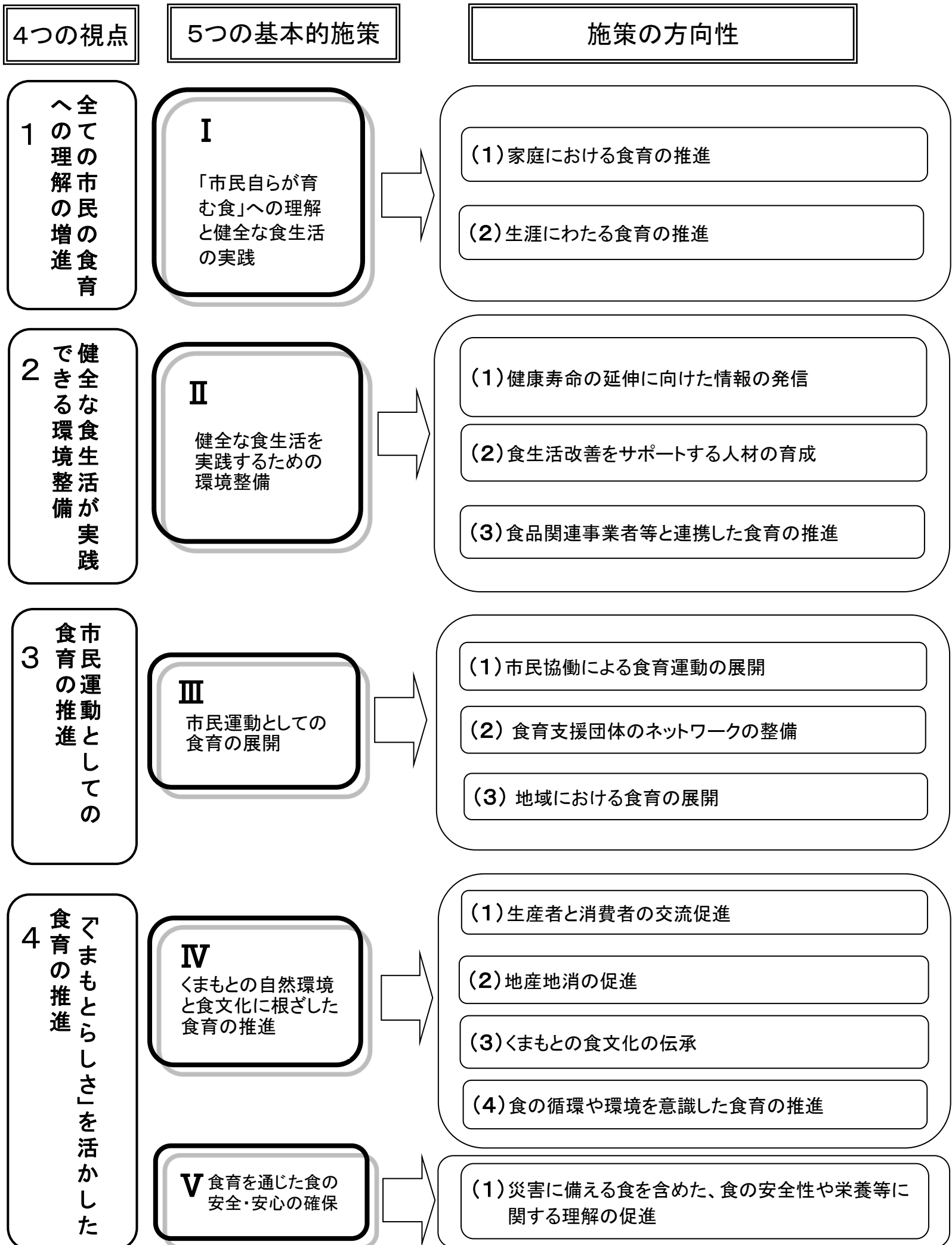


# 「食育の推進」施策の体系



第3次計画の検証指標を「健康くまもと21市民アンケート」から設定した項目一覧

<食育の推進>

区分	No.	項目	現状値 (H30年度)	目標値 (R5年度)	健康くまもと21 市民アンケート	
Ⅰ「市民自らが育む食」への理解と健全な食生活の実践に関する指標	1	食育に関心がある市民の割合	77.1%	90%	アンケートから設定	
	2	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加 ※1週間のうち朝食又は夕食を家族と一緒に食べる回数	9回	現状維持	アンケートから設定	
	3	1週間あたりの朝食について ※幼児は「毎日食べる割合」 ※他は「ほとんど食べない」と答えた割合	幼児	97.3%	100%	アンケートから設定
			小学5年生	1.7%	0%	
			中学2年生	4.2%	0%	
			若い世代【20歳代・30歳代】	18.5%	10%以下	
			65歳以上	3.4%	0%	
	4	体験型食育活動の取り組み（実施園数/全施設数） 【保育園】	公立	*100%	100%	
			私立	*87.2%		
	5	体験型食育活動の取り組み（実施園数/全施設数） 【幼稚園】	公立	*100%	100%	
私立			*100%			
6	授業参観・懇談会等で保護者へ食育の啓発を行った学校の割合	*94.0%	100%			
7	企業、大学等での食育に関する講座の開催（件数）	*20件	30件			
Ⅱ健全な食生活を実践するための環境整備に関する指標	8	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている市民の割合	76.1%	85%	アンケートから設定	
		（再掲）若い世代【20歳代・30歳代】	64.0%	75%		
	9	栄養に関する表示等を参考にしている市民の割合	63.4%	80%	アンケートから設定	
	10	生活習慣病の予防や改善のために、ふだんから適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践している市民の割合	34.3%	50%	アンケートから設定	
		（再掲）若い世代【20歳代・30歳代】	22.5%	25%		
	11	食育の推進に関するボランティア数	*1,536人	1,850人		
12	「健康づくりできます店」の登録数	217店舗	250店舗			
Ⅲ市民の食育活動に関する指標	13	「熊本市子どもの食育推進ネットワーク」における連携活動した団体等の割合	*62.6%	70%		
	14	住民主体の通いの場（高齢者サロン等）の数	605 (H28実績値)	776		
Ⅳくまもとの自然環境と食文化に根ざした食育の推進に関する指標	15	農林漁業体験を経験した市民の割合の増加	32.5%	50%	アンケートから設定	
	16	進んで地元農産物を購入する市民の割合	73.8%	80%	アンケートから設定	
	17	市内における農産物直売所の販売額	*2,936百万円	3,339百万円		
	18	学校給食における地元農産物の使用割合	*38.2%	43%		
	19	家庭での食事に郷土料理等を取り入れている市民の割合	69.9%	80%	アンケートから設定	
	20	ごみを少なくするため「買いすぎ」「作りすぎ」をしないよう心がけをしている市民の割合	74.6%	85%	アンケートから設定	
		（再掲）若い世代【20歳代・30歳代】	68.5%	75%		
	21	熊本市の良質な水がおいしさの基になっていると思う市民の割合	80.7%	85%	アンケートから設定	
22	「もったいない！食べ残しゼロ運動」協力店の登録数	72店舗	200店舗			
V	23	災害に備えて飲料水や食糧を7日分以上備蓄している市民の割合	-	増加		

V食育を通じた安全・安心の確保（共通）の指標

\*H29実績値